

HATO BUS
はとバス劇場 第二幕
 一日バスの新たなイメージを演出します
 はとバス予約センター ☎ 03-3761-1100

発行所 旅行新聞新社
 〒111-8621 東京都千代田区千代田1-7-2 電話03-3761-1100
 〒111-8621 東京都千代田区千代田1-7-2 電話03-3761-1100
 〒111-8621 東京都千代田区千代田1-7-2 電話03-3761-1100

9月1日(火)
 2009年7月1日創刊
 創刊日 1971年11月1日
 発行日 2009年7月1日
 〒111-8621 東京都千代田区千代田1-7-2
 電話03-3761-1100

業界人のための
 業界専門紙
 第1349号

旅行新聞
 THE RYOKO SHIMBUN

特集 No.226 Special feature article
多摩大・望月ゼミが提案
“湘南”を世界モデルへ

多摩大学経営情報学部の望月照彦教授のゼミナールは、8月9、10日の2日間、神奈川県三浦郡のIPC生産性国際交流センターで夏合宿を行った。ゼミが一つのシンクタンクとして提案課題の「湘南は創造する一“湘南”を世界モデルへ」に対し提案するという取り組みで、「湘南プロジェクト」として7月から各課題を考察してきた。今後は秋の学際フォーラムでの発表などを経て、最終的に1冊の本に仕上げるのが目標。取り組みの中核となる夏合宿の発表を紹介する。【飯塚 小枝】



工場にパワーポイントプレゼンテーション

望月ゼミの今年の年間テーマは「観光開発」。望月教授が率いるこのゼミでは、観光開発の視点から、湘南地域の観光資源を調査し、観光客の動向を分析し、観光客のニーズを把握し、観光客の満足度を高めるための提案を行う。今年度は、湘南地域の観光資源を調査し、観光客の動向を分析し、観光客のニーズを把握し、観光客の満足度を高めるための提案を行う。今年度は、湘南地域の観光資源を調査し、観光客の動向を分析し、観光客のニーズを把握し、観光客の満足度を高めるための提案を行う。

望月照彦教授
 望月教授は、観光開発の視点から、湘南地域の観光資源を調査し、観光客の動向を分析し、観光客のニーズを把握し、観光客の満足度を高めるための提案を行う。今年度は、湘南地域の観光資源を調査し、観光客の動向を分析し、観光客のニーズを把握し、観光客の満足度を高めるための提案を行う。

総合的な分析で地域創造を

望月教授は、観光開発の視点から、湘南地域の観光資源を調査し、観光客の動向を分析し、観光客のニーズを把握し、観光客の満足度を高めるための提案を行う。今年度は、湘南地域の観光資源を調査し、観光客の動向を分析し、観光客のニーズを把握し、観光客の満足度を高めるための提案を行う。

望月教授は、観光開発の視点から、湘南地域の観光資源を調査し、観光客の動向を分析し、観光客のニーズを把握し、観光客の満足度を高めるための提案を行う。今年度は、湘南地域の観光資源を調査し、観光客の動向を分析し、観光客のニーズを把握し、観光客の満足度を高めるための提案を行う。

全日空で行くマイホリデー
HOLIDAY
 沖縄はもとより北から南へ、全日空が飛ぶところから飛ぶところまで、個人旅行から団体旅行まで、最新の設備にこだわったマイホリデー。全日空マイホリデーを、ご利用下さい。
スイアグアス
 東京03-3531-3401 / 大阪06-6375-1363 / 福岡092-963-0401

お客様を幸せに ビジネスパートナーを幸せに
 私たちは、最高の会費を調出するために常に前向きに努力を惜みません。頑張ります。
ビッグホリデー株式会社
 〒113-8401 東京都文京区本郷3-19-230ビル
 TEL 03-3818-5111 (代)

INDEX

- 16大学と若年層の意識調査
- KNT、希望退職200人を募集
- 新型インフルの影響最小化へ
- 09年下期の海外商品
- 08年度入浴害で箱根町がトップ
- オートキャンプ白書2009



3、4人の5つのグループが発表を行った

望月教授は、観光開発の視点から、湘南地域の観光資源を調査し、観光客の動向を分析し、観光客のニーズを把握し、観光客の満足度を高めるための提案を行う。今年度は、湘南地域の観光資源を調査し、観光客の動向を分析し、観光客のニーズを把握し、観光客の満足度を高めるための提案を行う。

1面の続き

発表後の意見では、4年生から「プレゼンテーションにもう少しメリハリがあればどこが大切か分かりやすいと思う」という現役生らしいアドバイスがあった。また、柳田氏は「斬新な視点からのプレゼンテーションだった。自分探しをテーマにするツアーは多数あるが、行くぞと構えるよりも、皆が遊びに来ている隣で座禅を組みほうがむしろ修行者的。対比があるとおもしろい」と評価した。

【湘南比較地域論】
「リゾートとは何か」ということを主題に、湘南をフランスのコートダジュールと英国のプライトンと比較した。カンヌやニースなどのあるコートダジュールとビーチや

無事に合宿を終え、笑顔で記念撮影



また、1歩踏み出し、湘南がリゾートとして海外で知名度を上げるための策として、「和ていす」とを提案。「湘南の古い歴史がある日本のよさを強みにし、新たなリゾート

なぜ湘南の逗子や鎌倉、江ノ島のほうが人が集まるのかと考えると、単に泳ぐだけではなく、文化的な薫りが湘南にはあるのではないか。そこが首都圏に近いリゾートとして、ほかの地域と比べたときの強みだと思おう」と感想を語った。

最後は、湘南にゆかりのあるOBが2章にあたる「湘南文化論」を展開。湘南の歴史として鎌倉幕府の設立から、江戸時代には既に観光地として形成されていたこと、明治期の海水浴場、保養所の開設などを紹介した。それを踏まえ、湘南には定住型観光に必要な3つのS(南・海・風光明媚)があると提言。「健康」

をテーマに「訪問型観光」から「定住型観光」を目指す指し、首都圏から人の移住が成功すれば、疲弊し、縮小している他地域のモデルにもなり得ると提案した。



合宿のリーダーを務めた3年生の龍福裕太さん(写真前列の左から3人目)は「1泊2日のなかで密度の濃い時間を過ごせた。とても達成感がある」と合宿を振り返った。将来はディベロップーを目指しているという龍福さんは「合宿だけに終わらず、ステップアップの材料として次につなげられるような機会になれば、今日の発表を詰めていき、1冊の本にしたときに、実際の土地開発の参考にしてもらえるぐらいのレベルにしたい」と意気込む。

「開発の参考になる本にしたい」

と意気込む。